

1. 件 名：東芝エネルギーシステムズ株式会社の原子力事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和5年12月1日 9:45～11:20

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

澤村防災専門官、嶋崎防災専門官、武長専門職、蔦澤専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

東芝エネルギーシステムズ株式会社

原子力防災管理者 他1名

5. 要 旨

東芝エネルギーシステムズ株式会社から、令和5年10月24日に実施した同社同社原子力技術研究所における原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、以下の事項等について対策を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめるように伝えた。

- ・重要課題の抽出が訓練項目の達成か否かで判断するのであれば、判断基準を明確に示すこと
- ・課題の原因と対策は個人の力量向上だけではなく、情報共有体系についても原因分析すること
- ・10条事象が発生していないのに25条報告を行うのは法令に適合していないので原因分析と対策をしっかりと講じること

東芝エネルギーシステムズ株式会社から、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料

資料1：令和5年度 事業者防災訓練 訓練課題対応
(東芝エネルギーシステムズ株式会社)